

震災の犠牲者を追悼し 経験と教訓の継承を

阪神・淡路大震災から31年。今年も「ひょうご安全の日のつどい」を開催します。震災を知らない人が増える中、犠牲者を追悼するとともに、メモリアルウォークや若者による防災活動の紹介、防災訓練などを通して震災の経験と教訓を発信します。(県防災支援課)

ひょうご
安全の日の
つどい

テーマ
震災を風化させないー
「忘れない」「伝える」「活かす」「備える」「繋ぐ」
①1月17日④HAT神戸(神戸市中央区)など

④ひょうご安全の日推進県民
会議事務局(県防災支援課内)
☎078-362-9158
📠078-362-4459

詳しくは
こちら

1.17のつどい(追悼行事)
11時45分～12時30分
※献花は17時まで
黙とう、小学生による献唱、高校生による献奏、1.17ひょうご安全の日宣言など。



**1.17ひょうご
メモリアルウォーク2026**
9時30分～11時30分
みなとのもり公園からHAT神戸のなぎさ公園まで、復興した街並みを約4km歩きます。
※申し込みは終了しています



防災訓練
13時～15時
要支援者避難誘導や救出救助等のデモンストレーション型訓練、災害対策車両の展示など。



交流ひろば 10時30分～15時 ※追悼行事の間は中断
若者グループの防災活動や県内高校・大学等の防災教育の紹介、防災体験学習コーナー、起震車による地震体験、出展団体による炊き出しなど。会場近くでは新宮晋アートプロジェクト「元気のぼり」の展示も。

冬の神戸を照らす 鎮魂の光

阪神・淡路大震災の犠牲者の鎮魂と震災の記憶を後世に語り継ぐことを目的に、1995(平成7)年12月に始まった「神戸ルミナリエ」。本年度は1月30日(金)から10日間、神戸市中央区の東遊園地、旧外国人居留地、メリケンパークの3会場で開催します。幅約50m、高さ約22mの光の壁かけ作品「スパッリエーラ」など華やかで荘厳な光の芸術作品をご覧ください。メリケンパーク会場のみ有料で入場日時指定制です。(神戸県民センター県民躍動室)

④神戸県民センター県民躍動室 ☎078-647-9087 📠078-642-1010



第31回神戸ルミナリエ
①1月30日(金)～2月8日(日)薄暮～21時30分
④東遊園地、旧外国人居留地、メリケンパーク(いずれも神戸市中央区)
☎平日1,000円(前売り500円)、土曜、日曜1,500円(同750円)
※メリケンパーク会場のみ
※チケットの購入方法等はホームページで確認してください

詳しくは
こちら

神戸ルミナリエの
壁かけカレンダーと
卓上カレンダーをセットで
5人にプレゼント
応募方法は7面へ

避難行動を共有しよう

マイ避難カードで

県ホームページからダウンロードできる「マイ避難カード」は、自然災害に備えて「いつ」「どこに」「どのように」避難するかを記入するもので、いざというときのスムーズな避難行動につながります。家族でカードを共有し、在宅時はもちろん、学校や勤務先など外出時の避難経路や避難場所も確認し合っておきましょう。(県災害対策課)

④県災害対策課
☎078-362-9988
📠078-362-9911

詳しくは
こちら

マイ避難カード

災害の種類

名前

確認!

いつ?

どこに?

どのように?

避難経路の手入

逃げ時

避難先

避難する方法

スマートフォンアプリ「ひょうご防災ネット」でもマイ避難カードを作成できます。